

ちいき 地域とつながる  こむぎで古紙・アルミ缶を回収していることが徐々に地域に広まり、持ってきてくださる方が増えています。量が
多い時は連絡をいただければ、メンバーと一緒に取りに伺います。定期的にメンバーと一緒に取りに行くお宅もあり、地域の方との交流の機会
にもなっています。それを聞いた別のお宅から声がかかることもあり、地域とのつながりの広がりを感じています。

いなむ(就B) ☆毎週水曜日14:00 **閉所**
☆毎週土曜日 カフェいきちご

2月 15(木)AM年金デー販売
23(金・祝)富士山静岡空港
イベント販売

3月 5(火)14:15 クリーン活動

島田市金谷中町 2100-1
Tel. 0547-46-1687 FAX 0547-45-5165

らしく(就B) ☆毎週木曜日 15:00 **閉所**

2月 28(水)ドリームまきのはら
(さざんか)

3月 4(月)就労ミーティング
7(木)ドリームまきのはら
(榛原庁舎)
17(日)ドリームまきのはら
(さざんか)

牧之原市菅ヶ谷219-1
Tel. 0548-52-7447 FAX 0548-28-6622

はぐるま(地活) ☆毎週木曜日15:00 **閉所**

2月 5(月)フットサルクラブ
13(火)AM語ろう会・PM卓球クラブ
14(水)13:00 サロン清掃
19(月)フットサルクラブ
27(火)PM卓球クラブ
28(水)防災訓練
29(木)11:00閉所(スタッフ研修のため)

3月 12(火)語ろう会
25(月)フットサルクラブ

牧之原市細江 701-4
Tel. 0548-22-5529 FAX 0548-23-9340

あじさい(就B) ☆毎週木曜日12:00 **閉所**

2月 13(火)語ろう会
14(水)13:00 サロン清掃
27(火)あじさいミーティング
28(水)防災訓練
ドリームまきのはら(さざんか)

3月 7(木)ドリームまきのはら(榛原庁舎)
12(火)語ろう会
17(日)ドリームまきのはら(さざんか)
19(火)あじさいミーティング
20(水)泰善寺販売
25(月)26(火)ワゴン市

3月ワゴン市ぜひお越しください!
牧之原市細江 701-4 Tel. 0548-22-5529 FAX 0548-23-9340

ここカラ(地活) ☆毎週水曜日15:00 **閉所**
☆開所日:月~金
第三土曜日閉所、その週の月曜閉所

2月 5(月)ちよつくら話そう会
15(木)サテライト
17(土)家族茶話会
20(火)語ろう会
26(月)サテライト
29(木)11:30閉所

3月 16(土)家族茶話会
※3月はサテライトお休みです

島田市島 581-14 Tel. 0547-46-5561 FAX 0547-46-5566

こむぎ(就B) ☆毎週水曜日14:30 **閉所**

2月 14(水)市役所販売
20(火)語ろう会
21(水)市役所販売

3月 13(水)市役所販売
27(水)市役所販売

島田市島 581-14
Tel. 0547-46-5561 FAX 0547-46-5566

ドレミ(就B) ☆開所日:月~金
9:00~16:00 めだか販売中

2月 5(月)にこにこクリーン
ミーティング
7(水)市役所販売
27(火)12:45閉所
(スタッフ会議のため)
28(水)市役所販売

3月 6(水)市役所販売
11(月)にこにこクリーン
ミーティング
26(火)12:45閉所
(スタッフ会議のため)

島田市元島田9040 Tel. 0547-37-7865 FAX 0547-32-9309

寄附のお願いについて

こちらは令和5年4月から社会福祉法人として新たなスタートを切りました。
今まで多くの皆様に「会員」「賛助会員」としご支援をいただいておりますが、
社会福祉法人となり、会費制度が寄附制度に変更になりました。こころの活動の
ため引き続きご支援よろしく願いたします。
なお、寄附は所得税の寄附控除、法人税の損金算入の対象となります。
振込先 静岡銀行 島田支店 普通口座 0856888
※寄附控除に必要な領収書を送付させていただくため、振込後に法人本部までご連絡ください。

相談室こころ島田・ここのは(自立生活援助)・メデル(基幹相談支援センター)・法人本部:島田市島 581-14 TEL0547-46-5561 FAX0547-46-5566
相談室こころ牧之原・相談室こころ吉田:牧之原市細江 701-4 TEL0548-22-5529 FAX0548-23-9340 [社会福祉法人こころQ](#) [f](#) [i](#) [w](#)

Social Welfare Corporation
KOKORO

こころ **vol.8**
2024/02

発行元
社会福祉法人こころ
〒428-0007
静岡県島田市島581-14
Tel 0547-46-5561
FAX 0547-46-5566

こころの活動開始20周年・社会福祉法人設立記念式典

理事 長 挨拶
令和6年1月20日(土)
ご来賓の方々にご臨席を賜り
無事に式典を終えることができました。
みなさまに厚くお礼申し上げます。

祝辞 来賓
第1部、記念式典では、
島田市長、牧之原市長、吉田町長、川根
本町長、静岡県健康福祉部障害者支援
局長よりご祝辞を頂戴し、感謝とともに
新たな一歩を踏み出しました。

自主製品販売
ホワイエでは、法人の活動紹介や
自主製品販売などを通してみな
さんと触れ合う時間をつくらせて
いただきました。

展示
こころの活動紹介コーナーは全事業所が担当!
それぞれの特徴を形や言葉にしてみました。
ゆっくりと観ていただきありがとうございます。

来賓 コサージュ
コサージュは、ドレミが担当!
こころを込めて一つ一つ丁寧に作りました。

記念品
記念品は、らしくが担当!
「あんバターどらやき」と「ごまらっか」の組み合わせです。
「どらやき」の菓子言葉は、「縁起の良いもの」です。

式典を迎えるにあたり、当日までの準備は、みんなで担当を分担しながら進めてきましたが、
その過程こそがみんなの力を蓄える事に繋がり、これからの一歩となる原動力になりました。

第2部、こころ実践研究発表会では、「エンパワメント」をテーマに6グループが発表しました。詳細は次のページをご覧ください! 

実践研究 発表会

を行いました！

第2回



～今回のテーマ～

『エンパワメント』

私たちは日々メンバーとのお互いの関係性を丁寧に紡ぎながら、その人の暮らしや人生に触れていくことになります。その関係性をつくるには自分の価値観や経験値で判断することなく、専門的な視点を持ってかわっていくことが重要で、そのためには日々の研鑽が必要となります。R5年3月には第1回実践研究発表会が開催されました。（※前回のテーマ：ストレングス志向）



さいゆうしゅうはっぴようしょう
最優秀発表賞は
「あじはぐこっぴー」！

in おおるり！！

可能性は無限大∞

らしくチーム



【発表の要旨】 昨年度の実践研究やエンパワメントに関する学術的な学びを基に、実践事例を振り返りながら、エンパワメントに繋がる変化や必要な要素、これから私達が大切にしたい事等をまとめました。

【発表会を通しての学び】 私達に何ができるのか？と無力感を感じる事がある。私達はエンパワメントしていく姿を、ただ見届けるだけの存在だと思っていた。でも違う！私達もエンパワメントするその姿に心を動かされ、湧き上がる想いに共感している。そう。エンパワメントしたのは本人だけじゃない。私達もエンパワメントしている！支援する・されるの関係ではなく、人と人として繋がり、パートナーシップを築きたい。特別な何かができるわけではないけれど、可能性を信じ続けながら、安心して隣にいられる存在でありたい。私達の可能性も無限大！！

こころ市で地域にジャンプ！“語り”で社会をパワーアップ！

【発表の要旨】 榛原事業所で行う「こころ市」を土台とし、「ねえねえ聞いてよ聞かせてよ」という語りの場へと広がりを見せているプロセスに着目し、「そこにエンパワメントはあるんかい？」と想いを交わしながら自分達の言葉で紡ぎました。

【発表会を通しての学び】 こころ市から導きだされたキーワードは、①やっぱりストレングス志向 ②とことん信頼(対等性) ③ずっと自分らしく(自己選択・自己決定) ④もっとわくわく(湧活)です。「ねえねえ聞いてよ聞かせてよ」という語りの場で、仲間とピアサポートし合うことで、心を動かし自分らしく生きることを実感します。ありのままで語る姿は、誰もが幸せに暮らす社会を実現させる可能性を持っています。語りは社会を変える力があると信じ、これからもこころ市を開催し続けます！これからも語り続けます！社会を変えて一緒にパワーアップ！
あじはぐこっぴー（榛原事業所）

援・縁・円 3つの POWERMENT へ

【発表の要旨】 昨年度の実践研究で学んだ「その人らしさ」と「可能性」から、こむぎで作業に取組む姿やその過程を木に例え、支援の「援パワメント」、つながりの「縁パワメント」、広がり「円パワメント」というキーワードにまとめました。

【発表会を通しての学び】 支援する・されるという一方通行ではなく相互関係の中でエンパワメントされていくこと、目に見えない変化や過程が大切であること等を、エンパワメントの芽から木が成長する過程、土壌や環境の大切さに例えて整理しました。たくさんの語り合いから、仲間との経験の分かち合いや共感・協働はエンパワメントを促進し、醸成された集団は社会に働きかける力を生むことを、文献だけでなく事例から実感しました。今後も学びを深めながら、メンバーや私たちの中にあるエンパワメントの種を見つけ、育てていきたいです。

まるもり（島事業所）

誰しも輝くヒーローさ

エンパワマン（島事業所）

【発表の要旨】 昨年度、ストレングスは強みや長所、可能性、希望等であり、それらに焦点を当て、本人をそのまま支えることと学んだ。エンパワメントとはパワーレスな状態から自らが力をコントロールするパワーを取り戻すプロセスであることを事例から考察した。

【発表会を通しての学び】 事例を通して、パワーレスな状態やその背景を掘り下げると、「本当に自分の人生を歩んでいるのか」との疑問が湧き上がった。日々のかかわりを紐解くことによって、意識した声掛けがエンパワメントに繋がる出発点ということに気づいた。それは、私たちが社会の中で生きており、その先を想像しながらかかわることを意味している。ともにエンパワメントし合える関係であり続けた。

HAPPY りなむ

【発表の要旨】 作業場面やメンバー中心のレクリエーション「HAPPY りなむ会」で「意思決定支援」を意識しかかわった。かかわりを通して、メンバーやスタッフの変化、さらには「ピープルファースト活動」にもつながる今後の可能性について考察した。

【発表会を通しての学び】 知的障害を持つメンバーが多いりなむで、私たちはメンバーの力を決めつけたり、良かれと思って先回り支援をしていた。その行動が、本人の力や意思表示をする機会など、権利を奪っていることを知った。一方で、メンバーの持つ力や、これからの可能性について学ぶことができた。これからも障害者権利条約の「わたしたちのことを、わたしたち抜きに決めないで」や、ピープルファースト活動の「わたしたちは障害者である前に人間だ」という言葉を心に留め、メンバーの「自分のことを自分で決める」過程に丁寧に寄り添っていきたい。
りなむ

めだかとともにさらなる一歩 どれ 見れ みてご

【発表の要旨】 昨年度のストレングス志向から“どんな姿もその人である”をベースに、「エンパワメント」の歴史、パワーレスの原因とそれに対する気づき、3つの実践場面から、キーワードでまとめ、そして、私たちの展望としました。

【発表会を通しての学び】 ドレミでは、「エンパワメントしあうことは必然」が一番の学びとなりました。私たちは、エンパワーしあうメンバーの様子を目の当たりにし、私達も影響を受け、エンパワーしあっていることが、学びと実践が繋がることで体感と理解が一致しました。めだかによって地域に開かれた事業所であることを活かし、「メンバーと一緒に」エンパワメントしあいながら、さらなる一歩を踏み出します。

ドレミ